



# 慌ただしい時期の ちよつとした心のスキにご用心

年末年始は、空き巣ねらいやスリの「稼ぎどき」です。平成5年中における県内の窃盗事件の発生件数は、約八万一〇〇〇件で、被害総額は一一〇億円にも上りました。

特に、一年の締めくくりである十二月は、正月準備などで慌ただしい時期です。家を空けることも、お金を持ち歩くことも多くなつてきます。そんな気ぜわしさのちよつとした心のスキを、ドロボウはねらっているのです。

## 外出前、おやすみ前には カギのかけ忘れに注意

家庭における被害で多いのが、空き巣と忍び込みです。これらの半数近くは、カギのかけ忘れから起こっています。

外出する前、おやすみ前には、カギのかけ忘れがないかどうかを点検する習慣を身に付けましょう。

また帰省や旅行などでは、らく家を空け、牛乳や新聞が玄関にたまっているのは、ドロボウ

に留守を教えているようなものです。新聞などの販売店に配達の一時的中止をお願いしましょう。

## カギは主錠のほかに 補助錠を取り付ける

玄関や勝手口、トイレ、浴室の戸締まりは大丈夫ですか。昨年、空き巣に入られた家庭の約40%が、錠やぶりやガラス窓を壊して侵入されています。

そのためにも、カギは主錠のほかに、もう一つ補助錠を取り付ける。ワンドア・ツーロック、

にしておきましょう。補助錠を付ける場所も、頭の高さやひざの位置などに取り付けるのがよいでしょう。空き巣ねらいは、錠を破るときなど、不自然な姿勢になることを嫌うからです。

「カギかけは家族みんなの合言葉」——ほんのちよつと外へ出るときでもカギをかけ、また、隣近所にひと声かけることもお忘れなく。



## 車を離れるときは キーを抜いて

自動車の盗難と、その盗まれた車を使った犯罪が多くなっています。

「ほんの二、三分だから……」

と思っても、車から離れるときは必ずキーを抜いて、ドアをロックするようにしましょう。盗難に遭った車の65%は、キーの抜き忘れが原因で被害に遭っています。

また、車を止めておくときは、管理の行き届いた駐車場や車庫に、道路上や空き地などに止めておかないようにしましょう。

盗まれた車のうち、三分の一は道路上で盗難に遭っているのです。

## スリやひったくりに 気をつけよう

十二月になると増えるのが、スリです。警察による特別警戒中にもかかわらず、例年、ふだんの月より被害件数が多くなっています。

また、ひったくりにねらわれやすいのが、銀行などからの帰

り道や、人通りの少ないところ  
です。なかでもお年寄りや女性  
がねらわれやすく、被害に遭わ  
ないためには、次のような「自  
己防衛」が必要です。

混雑する繁華街や、人出の多  
い初詣などに出かけるときは、  
必要以上の現金や貴重品を持ち  
歩かないことです。また、銀行  
などでの預貯金や引き出しには、  
二人連れだつて行くようにしま  
しょう。また、まとった現金をハン  
ドバックなどに持ち歩かなくて  
はならないときは、しっかりと  
胸に抱えるようにして持ちまし  
ょう。特にショルダーバックで  
持ち歩くときは、細心の注意が  
必要です。自転車や自動車の後  
から忍び寄られ、ショルダーバ  
ックごとひったくられるといつ  
た例が少なくありません。

また、財布をズボンの後ろポケットに無造作に入れてる人  
を見かけますが、これはたいへ  
ん危険です。スリに目をつけら  
れやすいのでやめましょう。